

令和6年7月2日

報道関係者各位

山県市

山県市×やまがたテラス・西濃建設共同事業体 カーボン・マイナス・シティ実現に向けた 脱炭素事業に関する協定締結式

7月9日（火） 11時～ 市役所公室

山県市（市長 林 宏優 以下 当市）は、2050年カーボン・マイナス・シティ実現に向けて脱炭素事業を推進していくことを目的に、株式会社やまがたテラス（代表取締役 宇野 睦）と西濃建設株式会社（代表取締役 宗宮 郷）から構成される「やまがたテラス・西濃建設共同事業体（以下 共同事業体）」と協定締結式を行います。

当市では、国が重要施策に掲げる脱炭素社会への移行と、当市が掲げる2050年までのカーボン・マイナス・シティ実現に向け、各種取り組みを実施しています。

本協定は、共同事業体が有する再生可能エネルギー導入の知見や資源などを活用し、公共施設などに太陽光発電設備などを導入して平時の電源として利用することにより、温室効果ガス排出量の削減やエネルギーの地産地消（地域内循環）の実現を目的としています。

共同事業体は、「山県市市有施設への太陽光発電設備導入事業（オンサイトPPA）公募型プロポーザル」において最優秀企画提案者に選定され、このたび協定を締結します。

日 時	7月9日（火） 11時～
場 所	山県市役所2階 公室（山県市高木1000番地1）
出 席 者	株式会社やまがたテラス 代表取締役 宇野 睦（うの むつみ） 西濃建設株式会社 代表取締役 宗宮 郷（そうみや ごう） 他 山県市 市長 林 宏優（はやし ひろまさ） 副市長 久保田 裕司（くぼた ゆうじ）

○連携内容

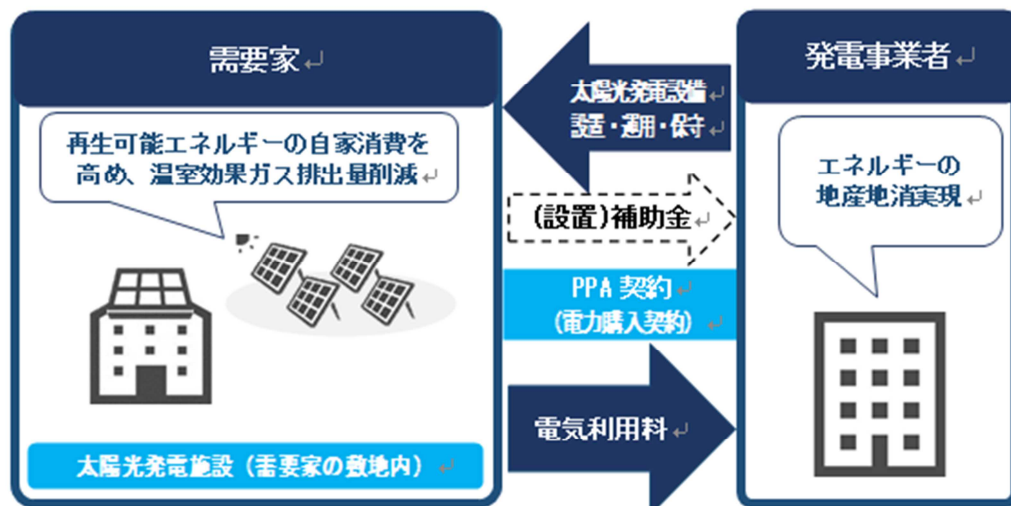
1. 公共施設、民間施設への PPA モデルの取り組みに関する事項
2. 環境教育の推進に関する事項
3. エネルギー事業創出による仕組の構築に関する事項
4. その他カーボン・マイナス・シティの推進に関して必要とされる事項

○式次第 11時～

1. 出席者紹介
2. 経過・概要説明
3. 協定書署名（締結）
4. 写真撮影
5. 山県市長 林 宏優 あいさつ
6. 株式会社やまがたテラス 代表取締役 宇野 睦 様 あいさつ
西濃建設株式会社 代表取締役 宗宮 郷様 あいさつ
7. 質疑応答

○PPA（Power Purchase Agreement：電力購入契約）モデルとは

設備設置事業者（PPA 事業者）が施設の未利用地（屋根や隣接地）に太陽光発電設備を設置し、施設側は設備で発電した電気を購入する契約のこと。施設側は設備を所有しないため、初期費用の負担や設備の維持管理をすることなく、再生可能エネルギーの電気を使用することができる。



【本件に関する報道関係者からのお問合せ】

山県市市民環境課環境政策室 笠井

TEL:0581-22-6828 FAX:0581-22-6850

Mail: kankyo@city.gifu-yamagata.lg.jp